

## 2024年5月19日（日）第二礼拝「天幕の場所を広げよ」イザヤ54章1～13節

五旬節(ペンテコステ)は旧約新約において重要な祭りです。過越の祭りから五十日後の穀物の収穫感謝祭が五旬節です。旧約ではモーセが十戒をもらった日ですが、新約では聖霊が臨まれた日であり、ペテロが説教をして三千名が救われました。そして教会が誕生し増え広がりました。五旬節から四か月後のラッパの祭りで、私たちは空中に再臨されるイエス様によって携挙されます。イエス様との婚礼の後、イエス様は地上再臨され千年王国となります。

**第一番目、「子を産まない不妊の女よ。喜び歌え。」** イスラエルは神様の御言葉に背き、偶像崇拜をしたため、夫である神様に捨てられました。彼らは七十年間バビロンに捕虜となり、不妊の女のようにになりました。マラキ書の頃には四百年間全く実を結ばない国となります。このようなイスラエルに「喜び歌え。」と言われるのです。バプテスマのヨハネは「悔い改めなさい。神の国は近づいた。」と宣言し、その後イエス様が来られました。イエス様は彼らの全ての罪を背負い十字架で処分し、葬られた後、よみがえって昇天され、私たちに聖霊を送られました。この聖霊によって私たちは実を結ぶ(子を産む)ようになったのです。

**第二番目、「あなたの天幕の場所を広げ、」** これは福音の天幕のことです。イエス様の十字架の血潮で私たちの罪は赦され、病も癒され、律法の呪いから解かれ、永遠のいのち、携挙の約束を頂きました。この福音を北海道から九州・沖縄に至るまで広げることです。この世の風潮に揺り動かされることなく、私たちの住まいの幕(信仰の幕)を広げ、鉄のくいを強固にする(堅く立つ)ことが大切です。そのために助け主である聖霊様が必要です。イエス様の声を聞いた十人の娘のうち、油を用意していた賢い娘は婚礼の祝宴に行きましたが(携挙)、愚かな娘たちは油の用意がなかったので戸の中に入れませんでした。

**第三番目、「あなたは右と左にふえ広がり」** 「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および地の果てにまでわたしの証人となります。」(使徒の働き 1:8) 聖霊を受けてイエス様の証人となった者たちは全世界に出て行き、増え広がり、福音が各地に伝えられました。現在ユダヤ人たちは「荒れ果てた地」であるイスラエルに帰還しています。このイスラエルの民は後に皆救われることとなります。ですから、私たちは携挙されるその日までユダヤ人のアリアを支援し、残された者たちのために避難所を作る働きをしていくのです。

**第四番目、「恐れるな。あなたは恥を見ない。」** 私たちは自分の力では律法を守る力がないことを分からずに恥を見ます。しかし、イエス様の血による新しい契約により聖霊が私たちに臨まれ、律法を守り行うことができるようになったのです。もはや私たちが罪に定められることはありません。私たちの夫は私たちを造られた創造主であり御言葉です。聖霊は私たちのうちに生まれ、私たちは神の神殿となり、御言葉の実を結ばせてくださいます。そして、イエス様がよみがえられたように、聖霊様によって整えられた私たちもまた、ラッパが吹き鳴らされるその時、引き上げられ、花婿イエス様と空中で逢うのです。アーメン！